

外輪

学校地域づくり協議会委員の岩下さんからコスモスの鉢植えを届けていただきました。



H27.10.20(火) 発行 文責:上田

第2回学校地域づくり協議会を行いました

8日(木)、第2回学校地域づくり協議会を協議会役員の皆さんに参加いただき開催しました。今回の協議会では、7月に実施した学校評価(保護者・児童アンケート及び職員評価)結果をもとに、教育活動の現状(成果と課題)について役員さん方との意見交換を行いました。ここでは、協議会で話し合われた主な内容についてお知らせします。

- (すべての子ではないかもしれないが)登下校時のあいさつはできている。
- 子どもたちの登下校の時刻に犬の散歩に出かけていただけるような、地域の見守り支援があるとありがたい。
- 家事を手伝う機会が減って、農家でも機械化されて仕事を手伝う機会もないようだ。
- 学校では生き物を飼う機会がない。当番活動は日直など学級や委員会の活動に限られ、責任感が育ちにくくあるようだ。
- 花を学校に持ってくる子どもがほとんどいない。昔は、おばあちゃんに新聞紙にくるんだ切り花を学校に持っていくように言われていた。花のある環境は大切である。
- 様々な教育活動の中で人権について考える機会を設けたい。県子ども人権集会や市子ども人権集会の機会を生かした指導を行いたい。
- チャレンジタイムの「○付け先生」(学習支援)が不足している。学校地域づくり協議会に支援いただけるとありがたい。
- 金曜日朝の読み聞かせにはボランティアで地域の方々に協力いただいている。昨年度の月2回から毎週になり、子どもたちも楽しみにしている。
- 歯科治療率が低い。PTAとも連携して学校保健委員会を開催する予定である。

ご意見等をお聞きしながら、学校の教育活動の中で、人とつながり、言葉でつながり、心でつながることの大切さを子どもたちに気付かせなくてはならないと強く感じました。

いただいたご意見は、家庭・地域と連携なしにはなしえないことばかりです。家庭・地域との連携のために、より開かれた学校づくりを進めていきたいと考えています。今後とも家庭・地域の皆さんのお力添えをよろしく申し上げます。

交通事故防止を呼びかけています

校区では、住居のかさ上げに係る工事が始まっているようです。また、下小野橋(萱原)の橋梁補修工事も行われています。正門前の道路も普段より車両が増えています。子どもたちにも注意するよう指導しています。ご家庭でも注意を促されますようよろしくお願いいたします。

県立教育センター『教育相談』案内を掲載(裏面)

学校でも相談対応いたしますが、県教育委員会HPにも相談機関一覧が掲載されているように、相談機関に問い合わせできることも是非ご存じおきください。